

## 4 赤土流出防止対策を行わない理由

①費用がかかる	··· ··· ···	54.5%
②作付面積が減る	··· ··· ···	9.1%
③作業が不便になる	··· ··· ···	45.5%
④労力がかかる	··· ··· ···	18.2%
⑤雑草が侵入する	··· ··· ···	18.2%
⑥効果がない	··· ··· ···	27.3%
⑦作物の生育に影響がない	··· ··· ···	45.5%

出典：「生態調和的農業形成と環境直接支払い」  
横川 洋、高橋佳季 編著

スライド5

赤土流出防止対策を行わない理由としては、大きく3つの理由に分けられます。  
経済的理由、時間的理由、価値観による理由の3つに分けられます。

## 4 赤土流出防止対策を行わない理由

- ①費用がかかります
- ②作付面積が減る

**経済的な理由**

- ③作業が不便になります
- ④労力がかかります
- ⑤雑草が侵入する

**時間的な理由**

- ⑥効果がない
- ⑦作物の生育に影響がある

**価値観・必要性**

スライド6

経済的制約の排除として、簡易対策の提案、資材の支援、資金の確保が考えられます。

## 5 阻害要因の排除による対策の実施

### ① 経済的制約の排除

<動機付け>

简易対策の提案(部分的対策)

- ・部位、規模、時期の限定等

関係機関－研究機関、指導機関等

資材の支援

- ・マルチ資材、種子、苗等等

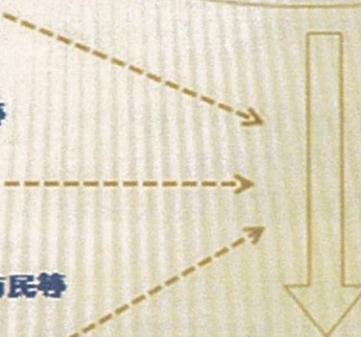
関係機関－行政、企業、団体、市民等

資金の確保

- ・有利販売、協力金、寄付等

関係機関－市場、市民、企業等

農 家



継続的な実施

スライド7

時間的制約の排除として、作業の支援、提携・連携による労働提供、栽培委託・農地貸借が考えられます。

## 5 阻害要因の排除による対策の実施

### ② 時間的制約の排除

<動機付け>

#### 作業の支援(ボランティア)

- ・グリーンベルト植栽、緑肥播種等

関係機関－行政、団体、市民

#### 提携・連携による労働提供(対価)

- ・グリーンベルト植栽、緑肥播種等

関係機関－企業、農業団体等

#### 栽培委託、農地賃貸(休耕期)

- ・間作(そば、牧草等)の委託等

関係機関－受託組織、個人、団体等

農 家

継続的な実施

スライド8

価値観や必要性の創出としては、耕土の資産的評価、有利販売・販売促進、使命感（守ることの意義）が考えられます。

しかし、ここが一番難しいところでもあります。

## 5 阻害要因の排除による対策の実施

### ③ 価値観や必要性の創出

<動機付け>

#### 耕土の資産的評価

- ・投下経費(肥料、労働)、生産力等

関係機関－研究機関、指導機関等

#### 有利販売、販売促進

- ・エコファーマー、GAP等の認証制度

関係機関－行政、企業、市場、市民等

#### 使命感－守ることの意義??

- ・誰のため??、何のため??

関係機関－行政、市民等

農 家

継続的な実施

スライド9

価値観や必要性の創出としては、耕土の資産的評価、有利販売・販売促進、使命感（守ることの意義？）が考えられる。  
しかし、ここが一番難しいところでもある。